



概要

GPC-4301 は、Windows 上のアプリケーションから、GP-IB バスを通して計測機器の制御を行うためのソフトウェアです。弊社 GP-IB 製品を Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。用途に合わせて複雑な制御が可能な高機能版 DLL と基本的な関数で簡単に制御を行う標準版 DLL を用意しています。インストールしてすぐ使えるユーティリティの他、動作不具合時の原因を容易に判断するための自己診断機能を搭載しています。

特長

●トーカ、リスナを意識しないデータ送受信

コントローラ イン チャージ(マスタ)において、データ送信/受信時におけるトーカ、リスナの指定を GP-IB バスコマンドにて事前に行う必要はありません。わずらわしいトーカ、リスナの指定はドライバ側にて自動で設定するため、機器の GP-IB アドレスの指定のみでデータの送信/受信を実行することができます。

●複数枚製品サポート

最大 16 枚の I/O モジュールを制御することができます。

●非同期入出力サポート

データ転送終了まで待たずに別の処理を同時に行うことができます。

●非コントローラモードサポート

非コントローラ(スレーブ)としての使用も可能なため、パソコンを機器の代わりとして使用するときにはコントローラから制御させる場合にも使用できます。

●SRQ 受信時のイベント処理

SRQ 受信時のイベントおよびコールバック関数の呼び出しをサポートしています。

●豊富なバス・ステータス検出

トーカ、リスナのみならず、デバイストリガ、デバイスクリア、IFC 受信等、多種多様な状態を検出することができます。(非コントローラ - スレーブ時)

●ソフトウェアによるドライバ設定の動的変更/取得可能

ドライバの様々な動作設定(デリミタ、GP-IB アドレス等)をソフトウェアにより動的に変更/取得可能です。

●2 次アドレスもサポート

1 次アドレスのみだけでなく、1 次/2 次アドレスも使用可能です。

[標準版 DLL]

●GP-IB 制御に必要な最小限の関数を用意しています。

●SRQ 受信時に、イベントおよびコールバック関数を呼び出すことができます。

●機能や使い方を説明するオンラインヘルプ(Help.htm)をサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明等、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64
Windows Server 2012 R2

対応言語
Microsoft Visual C++ 2015 Microsoft Visual C# 2015 Microsoft Visual Basic 2015

注意事項
—